



- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の内容
 - 2.2. 製品の利用対象
 - 2.3. 本書に記載されている外部サイトのURL
- 3. 変更点
 - 3.1. IM-Spreadsheet 8.0.1の変更点
 - 3.2. IM-Spreadsheet 8.0.2の変更点
 - 3.3. IM-Spreadsheet 8.0.3の変更点
 - 3.4. IM-Spreadsheet 8.0.4の変更点
 - 3.5. IM-Spreadsheet 8.0.5の変更点
 - 3.6. IM-Spreadsheet 8.0.6の変更点
 - 3.7. IM-Spreadsheet 8.0.7の変更点
 - 3.8. IM-Spreadsheet 8.0.8の変更点
 - 3.9. IM-Spreadsheet 8.0.9の変更点
 - 3.10. IM-Spreadsheet 8.0.10の変更点
 - 3.11. IM-Spreadsheet 8.0.11の変更点
 - 3.12. IM-Spreadsheet 8.0.12の変更点
 - 3.13. IM-Spreadsheet 8.0.13の変更点
 - 3.14. IM-Spreadsheet 8.0.14の変更点
- 4. 機能一覧
- 5. バージョン対応表
- 6. 製品保守ポリシー
 - 6.1. Spread.Viewsのエンドオブサポートについて
- 7. ライセンスについて
 - 7.1. ライセンス体系
 - 7.2. ライセンスキーについて
- 8. システム要件
 - 8.1. intra-mart Accel Platform
 - 8.2. サーバ要件
 - 8.3. クライアント要件
 - 8.4. ライセンス要件
- 9. 検証済み環境
 - 9.1. サーバ環境
 - 9.2. クライアント環境
- 10. サードパーティ ライセンス一覧
- 11. 制限事項
 - 11.1. 共通
 - 11.2. ワークブックエディタ
- 12. 保証規程
 - 12.1. 保証内容及び対象
 - 12.2. 保証の適用除外
 - 12.3. 免責
 - 12.4. その他の契約との関係
- 13. 著作権および特記事項

変更年月日	変更内容
-------	------

2024-10-01	初版
------------	----

本書の内容

本書ではIM-Spreadsheet for Accel Platformのリリース内容について記載されています。

製品の利用対象

次の利用を対象としています。

- 共有ワークブック機能（IM-Knowledge）の利用
- SpreadJSライブラリを利用したアプリケーション開発
- IM-FormaDesigner for Accel Platformのスプレッドシートアイテムを利用したアプリケーション開発
- IM-BloomMaker for Accel Platformのスプレッドシートエレメントを利用したアプリケーション開発



注意

IM-FormaDesigner for Accel PlatformのスプレッドシートアイテムはIM-BIS for Accel Platformの導入が必要です。
詳細は「[IM-FormaDesigner 機能一覧](#)」の「IM-BIS 導入で追加となる機能」を参照してください。

本書に記載されている外部サイトのURL

本書内で記載されている外部URLは、2024年10月現在のものです。

IM-Spreadsheetの各バージョンの機能追加などの変更点について記載します。

IM-Spreadsheet 8.0.1の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.1で追加、改善された主な機能です。

- IM-ContentsSearchでの全文検索に対応しました。
 - [IM-ContentsSearchでスプレッドシートを全文検索可能にします。](#)
- IM-Knowledgeのタグ設定に対応しました。
 - [ワークブック保存時にタグを設定できるようにします。](#)

IM-Spreadsheet 8.0.2の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.2で追加、改善された主な機能です。

「IM-Knowledgeのみ」と記載されている項目は、IM-FormaDesignerの「スプレッドシート」アイテムのワークブックエディタ編集画面には適用されません。

ワークブックエディタ

- 新しく追加された機能
 - スクリプト機能を追加しました。（IM-Knowledgeのみ）
 - スクリプトを設定するワークブックのコンテンツのグループの「管理」権限が認可設定で許可されている必要があります。
 - ワークブックを他のページに埋め込むためのURLを出力できるようになりました。（IM-Knowledgeのみ）
 - ステータスバーにフィルタリング（絞り込み）時の件数や平均値が表示されるようになりました。
 - IM-BIS/IM-FormaDesignerの「スプレッドシート」アイテムに対応しました。
- 改善
 - ワークブックエディタのパフォーマンスを改善しました。
 - 画像挿入時に画像以外のファイルを挿入した場合にエラーメッセージがされるようになりました。
- 不具合修正
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2018 Winter (8.0.2)」のチケット内容を参照してください。

IM-Spreadsheet 8.0.3の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.3で追加、改善された主な機能です。

ユーザモジュール

- intra-mart Accel Platform 2019 Springに対応し、SpreadJS V12Jがユーザモジュールに含まれるようになりました。
 - バージョンの詳細は「[バージョン対応表](#)」を参照してください。



注意

- IM-Spreadsheet 8.0.3を利用する場合はV12JのSpreadJSライセンスが必須です。
- IM-Spreadsheet 8.0.2以前のバージョンからIM-Spreadsheet 8.0.3にアップデートする場合は、SpreadJSのバージョンが更新されるため、SpreadJS配布ライセンスの更新が必要です。ライセンスの更新については弊社営業までお問い合わせください。
- IM-Spreadsheet 8.0.3にはSpreadJS V10は同梱されておりません。

タグライブラリ

- spreadsheetタグ

— IM-Spreadsheet for Accel Platform 2024 Autumn リリースノート 初版 2024-10-01

- version属性が廃止されました。
- 図形 (sheets.shapes)、チャート機能 (sheets.charts) のサブライブラリを標準でscriptタグに出力するようになりました。
- バーコード (sheets.barcode)、PDF (sheets.pdf) のサブライブラリをplugins属性に指定可能になりました。
- theme属性に excel2007 が指定可能になりました。
 - IM-Spreadsheet 8.0.2まではtheme属性の省略時にexcel2007スタイルが適用されましたが、明示的にexcel2007スタイルが指定可能になりました。
- spreadviewタグ
 - version属性が廃止されました。



注意

IM-Spreadsheet 8.0.2以前のバージョンでversion属性 (`version="10.3.0"`) を明示的に指定している場合は、IM-Spreadsheet 8.0.3以降へのアップデート後にはタグ実行時にエラーが発生します。

ワークブックエディタ

- 新しく追加された機能
 - 「ホーム」タブにスタイル (条件付き書式) が追加されました。
 - 「挿入」タブにチャートが追加されました。
 - セルの書式設定ダイアログが追加されました。
 - チャート書式設定ダイアログが追加されました。
 - コンテキストメニュー (右クリックで表示できるメニュー) がSpread.Sheets標準のコンテキストメニューに変更されました。
 - コンテキストメニューの表示位置によってはワークブックエディタの範囲外に表示されます。
 - 行・列の挿入および削除に関する項目が変更されました。
 - コメントの挿入・編集が可能になりました。
 - コンボボックスのセル型とコマンドボタン型を追加しました。
 - アウトライン列の設定が追加されました。
 - ステータスが「読み取り専用」の場合にメッセージバーが表示されるようになりました。
- 不具合修正
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2019 Spring (8.0.3)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- ワークブックエディタ
 - ワークブックエディタはSpreadJSで利用可能な一部の機能に非対応です。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- ワークブックエディタ
 - 限定的な操作に対して「元に戻す」・「やり直し」操作を使用できます。

IM-Spreadsheet 8.0.4の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.4で追加、改善された主な機能です。

ユーザモジュール

— IM-Spreadsheet for Accel Platform 2024 Autumn リリースノート 初版 2024-10-01

- intra-mart Accel Platform 2019 Summerに対応し、SpreadJSのバージョンを12.1.0にアップデートしました。
 - バージョンの詳細は「[バージョン対応表](#)」を参照してください。



注意

- IM-Spreadsheet 8.0.4を利用する場合はV12JのSpreadJSライセンスが必須です。
- IM-Spreadsheet 8.0.2以前のバージョンからIM-Spreadsheet 8.0.4にアップデートする場合は、SpreadJSのバージョンが更新されるため、SpreadJS配布ライセンスの更新が必要です。ライセンスの更新については弊社営業までお問い合わせください。
- IM-Spreadsheet 8.0.4にはSpreadJS V10は同梱されておりません。

サンプル

- 以下のサンプルを追加しました。
 - データベース連携
 - 製品売上集計表

IM-LogicDesigner

- IM-LogicDesignerで利用可能なタスクおよびトリガを追加しました。

ワークブックエディタ

- 新しく追加された機能
 - クライアントタイプ「SP」でワークブックエディタ(IM-Knowledge)を表示した場合、クライアントタイプ「PC」として表示するように変更しました。
 - 制限事項があります。詳しくは「[スマートフォン端末でワークブックエディタを利用する場合に制限があります。](#)」を参照してください。
 - 新元号「令和」対応
 - 和暦の日付フォーマットを指定しているセルにおいて、2019年5月1日以降の場合の表示結果に「令和」、「令」、「R」が表示されます。
 - 読み取り専用のワークブックの場合に、画面遷移時の確認メッセージを表示しないように変更しました。
 - ステータスバーをSpreadJS標準の部品に変更しました。
 - ヘッダの色をステータスバーと同じ色に統一しました。
 - リボンの操作項目に以下の操作を追加しました。
 - 二重下線
 - 縦書き
 - アイコンセット、データバーの条件付き書式ルールを追加しました。
 - 円、ドーナッツ、ツリー、サンバーストのチャートの系列色の透明度の設定を追加しました。
 - 不具合修正
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2019 Summer (8.0.4)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 全般
 - [IM-Spreadsheet 8.0.3以降のバージョンにアップデートした場合、スプレッドシートの表示に失敗する場合があります。](#)
 - [Spread.SheetsのPDF出力プラグインを利用する場合、対応するフォントを登録する処理を実装する必要があります。](#)
- ワークブックエディタ
 - [スマートフォン端末でワークブックエディタを利用する場合に制限があります。](#)

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

- 解除された制限事項はありません。

パッチモジュール

IM-Spreadsheet 8.0.4に適用可能なリリース済みのパッチモジュールです。

- IM-Spreadsheet 8.0.4-PATCH_001 (2019-12-01リリース)
 - 以下の不具合が修正されました。
 - 2018 Winter(IM-Spreadsheet 8.0.2)以前で作成したIM-SpreadsheetのJSONデータを利用した場合、スプレッドシートの表示に失敗する場合があります。

intra-mart 要件情報公開サイト(IM-Spreadsheet)
<https://issue.intra-mart.jp/projects/spreadsheet>

IM-Spreadsheet 8.0.5の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.5で追加、改善された主な変更点です。

製品・ライセンス

- 製品名を変更しました。
 - 変更前「IM-Spreadsheet Option for Accel Platform」
 - 変更後「IM-Spreadsheet for Accel Platform」
- ソフトウェア使用許諾の内容を変更しました。
- intra-mart Accel Platform上で管理されるIM-Spreadsheet for Accel Platformのライセンスキーに関する扱いを変更しました。
 - 変更内容の詳細は以下を参照してください。



注意

ライセンス体系（ドメイン単位での提供）の変更はありません。
SpreadJSのライセンスキーに関する扱いには変更ありません。

IM-Spreadsheet for Accel Platformライセンス

- ライセンス名称を変更しました。
 - 変更前「IM-Spreadsheet Option for Accel Platformライセンス」
 - 変更後「IM-Spreadsheet for Accel Platformライセンス」
- ライセンス種別を「フリーライセンス」に変更しました。
 - intra-mart Accel Platform 2019 Winter以降の環境ではシステム管理者画面でのIM-Spreadsheet for Accel Platformのライセンスキーの登録は不要です。

SpreadJSライセンス

- SpreadJSライセンスの扱いには変更ありません。IM-Spreadsheet設定ファイル(spreadsheet-config)にSpreadJSのライセンスキーを記述する必要があります。



注意

- IM-Spreadsheet 8.0.5を利用する場合はV12JのSpreadJSライセンスが必須です。
- IM-Spreadsheet 8.0.2以前のバージョンからIM-Spreadsheet 8.0.5にアップデートする場合は、SpreadJSのバージョンが更新されるため、SpreadJSライセンスの更新が必要です。
IM-Spreadsheet 8.0.3または8.0.4から8.0.5にアップデートする場合はSpreadJSライセンスの更新は不要です。
ライセンスの更新については弊社営業までお問い合わせください。

- intra-mart Accel Platform 2019 Winterに対応し、SpreadJSのバージョンを12.1.4にアップデートしました。
 - バージョンの詳細は「[バージョン対応表](#)」を参照してください。
- モジュール名を変更しました。
 - 変更前「IM-Spreadsheet Option for Accel Platform」
 - 変更後「IM-Spreadsheet for Accel Platform」
- モジュールの追加方法を変更しました。
 - Jugglingプロジェクト作成時の「アプリケーションの選択」で「IM-Spreadsheet for Accel Platform」が選択可能です。
 - 2019 Winter以降のリリースとパッチのユーザモジュール（immファイル）はプロダクトファイルダウンロードサイトで配布しません。



注意

2019 Summer以前のリリースとパッチのユーザモジュールは引き続きプロダクトファイルダウンロードサイトで配布します。
ユーザモジュール（immファイル）のダウンロードには「IM-Spreadsheet Option for Accel Platformライセンス」または「IM-Spreadsheet for Accel Platformライセンス」のライセンスキーが必要です。

ワークブックエディタ・タグライブラリ等

- 変更点
 - 主な機能追加・変更はありません。
- 不具合修正
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2019 Winter (8.0.5)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 共通
 - [IM-Spreadsheet 8.0.3以降のバージョンにアップデートした場合、スプレッドシートの表示に失敗する場合があります。](#)
 - IM-Spreadsheet 8.0.3,8.0.4のバージョンで発生することを記載しました。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.6の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.6で追加、改善された主な変更点です。

サンプル

- スクラッチ開発サンプル画面が新しくリリースされたSlim Side Menuテーマに対応しました。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.7の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.7で追加、改善された主な変更点です。

ワークブックエディタ

- 不具合修正
 - シートを保護している状態で、かつ条件付き書式が設定されているセルをクリックした場合にワークブックエディタの応答がなくなる不具合を修正しました。
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2020 Summer (8.0.7)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.8の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.8で追加、改善された主な変更点です。

IM-BloomMaker部品

- IM-BloomMakerで利用できる部品を提供します。
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2020 Winter (8.0.8)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.9の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.9で追加、改善された主な変更点です。

IM-BloomMaker部品

- 不具合修正
 - IM-BloomMaker で利用できるアクションアイテム「スプレッドシートの Workbook インスタンスを操作する。」で、GC オブジェクトを取得可能にします。
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2021 Spring (8.0.9)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.10の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.10で追加、改善された主な変更点です。

全般

- 改善
 - 起動に時間がかかる処理を見直します。
 - SpreadJSライブラリのバージョンを12.1.4から12.1.5に更新しました。
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2021 Summer (8.0.10)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.11の変更点

全般

- 改善
 - SpreadJSライブラリのバージョンを12.1.5から12.1.6に更新しました。
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2022 Spring (8.0.11)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.12の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.12で追加、改善された主な変更点です。

全般

- 改善
 - BloomMaker連携機能が利用しているライブラリを更新しました。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.13の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.13で追加、改善された主な変更点です。

全般

- 改善
 - SpreadJSライブラリのバージョンを12.1.6から16.1.4に更新しました。
 - バージョンの詳細は「[バージョン対応表](#)」を参照してください。



注意

- IM-Spreadsheet 8.0.13を利用する場合はV16JのSpreadJSライセンスおよびリボンコンテナライセンスが必須です。
- IM-Spreadsheet 8.0.12以前のバージョンからIM-Spreadsheet 8.0.13にアップデートする場合は、SpreadJSのバージョンが更新されるため、SpreadJS配布ライセンスの更新が必要です。ライセンスの更新については弊社営業までお問い合わせください。

タグライブラリ

- spreadsheetタグ
 - 以下のサブライブラリをplugins属性に指定可能になりました。
 - 計算用言語パッケージ (calcengine.languagepackages)
 - ピボットテーブル (pivot.pivottables)
 - スライサー (sheets.slicers)
 - テーブルシート (sheets.tablesheet)
 - ファイル操作 (sheets.io)
 - theme属性に excel2016black が指定可能になりました。

ワークブックエディタ

- 新しく追加された機能
 - リボン部分をリボンコンテナ機能を利用したものに変更しました。
 - インポート・エクスポートにおけるファイル種別で、sjs形式のファイルに対応しました。

制限事項

【追加された制限事項】

- 全般
 - *IM-Spreadsheet 8.0.13 以降のバージョンで、セルに設定された数式を元に再計算が実行されない場合があります。*

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。

IM-Spreadsheet 8.0.14の変更点

IM-Spreadsheet 8.0.14で追加、改善された主な変更点です。

全般

- 追加
 - Accel StudioにてIM-Knowledgeのワークブックをリソースとして管理するためにワークブックを操作した場合の操作履歴を取得する処理を追加します。
 - 詳細は [intra-mart 要件情報公開サイト\(IM-Spreadsheet\)](#) のアップデート「2024 Autumn(Jasmine)」のチケット内容を参照してください。

制限事項

【追加された制限事項】

- 追加された制限事項はありません。

【更新された制限事項】

- 更新された制限事項はありません。

【解除された制限事項】

- 解除された制限事項はありません。



コラム

不具合情報に関しては以下のサイトで公開していますので合わせて参照してください。

intra-mart 要件情報公開サイト(IM-Spreadsheet)

<https://issue.intra-mart.jp/projects/spreadsheet>

IM-Spreadsheet for Accel Platformに含まれる機能の一覧です。

機能	機能概要
共有ワークブック機能(IM-Knowledge)	intra-mart上でブラウザで表示・編集・作成が可能なワークブックです。 ワークブックは複数ユーザで共有可能なIM-Knowledgeのコンテンツとして扱われます。
スプレッドシートUI開発機能	タグライブラリ（スクリプト開発・JavaEE開発）を利用して、SpreadJSを画面に組み込んだ開発が可能です。
IM-FormaDesigner画面アイテム	IM-FormaDesigner実行画面上で利用可能なアイテムを提供します。 2018 Winter（IM-Spreadsheet 8.0.2）以降で「IM-Spreadsheet Option コネクタ」モジュールを追加することで利用可能です。
IM-BloomMaker部品	IM-BloomMaker で利用可能なエレメントとアクションアイテムを提供します。 2020 Winter（IM-Spreadsheet 8.0.8）以降で、IM-BloomMaker for Accel Platformが含まれている環境で利用可能です。

— IM-Spreadsheet for Accel Platform 2024 Autumn リリースノート 初版 2024-10-01 バージョン対応表

intra-mart Accel Platformの各バージョンに対応しているIM-Spreadsheet、および、IM-Spreadsheetに含まれるSpreadJSのバージョンは下記の通りです。

intra-mart Accel Platform	IM-Spreadsheet	SpreadJS
8.0.19 - 2018 Spring(Skylark)	8.0.0	SpreadJS V10J (バージョン10.3.0)
8.0.20 - 2018 Summer(Tiffany)	8.0.1	
8.0.21 - 2018 Winter(Urara)	8.0.2	
8.0.22 - 2019 Spring(Violette)	8.0.3	SpreadJS V12J (バージョン12.0.7)
8.0.23 - 2019 Summer(Waltz)	8.0.4	SpreadJS V12J (バージョン12.1.0)
	8.0.4-PATCH001	SpreadJS V12J (バージョン12.1.4)
8.0.24 - 2019 Winter(Xanadu)	8.0.5	SpreadJS V12J (バージョン12.1.4)
8.0.25 - 2020 Spring(Yorkshire)	8.0.6	SpreadJS V12J (バージョン12.1.4)
	8.0.7	SpreadJS V12J (バージョン12.1.4)
8.0.26 - 2020 Summer(Zephyrine)	8.0.7	SpreadJS V12J (バージョン12.1.4)
8.0.27 - 2020 Winter(Azalea)	8.0.8	SpreadJS V12J (バージョン12.1.4)
8.0.28 - 2021 Spring(Bergamot)	8.0.9	SpreadJS V12J (バージョン12.1.4)
8.0.29 - 2021 Summer(Cattleya)	8.0.10	SpreadJS V12J (バージョン12.1.5)
8.0.31 - 2022 Spring(Eustoma)	8.0.11	SpreadJS V12J (バージョン12.1.6)
8.0.32 - 2022 Winter(Freesia)	8.0.12	SpreadJS V12J (バージョン12.1.6)
8.0.33 - 2023 Spring(Gerbera)	8.0.12	SpreadJS V12J (バージョン12.1.6)
8.0.34 - 2023 Autumn(Hollyhock)	8.0.13	SpreadJS V16J (バージョン16.1.4)
8.0.35 - 2024 Spring(Iris)		
8.0.36 - 2024 Autumn(Jasmine)	8.0.14	SpreadJS V16J (バージョン16.1.4)



注意

IM-SpreadsheetのアップデートでSpreadJSのメジャーバージョンに変更がある場合は、ライセンスキーの再発行が必要です。

SpreadJSライセンスの再発行については弊社営業までお問い合わせください。

SpreadJSライセンスの再発行が必要になる例

IM-Spreadsheet **8.0.2** から **8.0.3** にアップデートする場合、SpreadJSのバージョンが **10.3.0** から **12.0.7** に更新されるため、新しいライセンスキーを発行して設定する必要がある。

IM-Spreadsheet for Accel Platformは以下のドキュメントに記載している製品保守ポリシー・考え方と同様の製品保守ポリシーです。

- 製品保守ポリシーとアップデート・パッチの考え方
 - https://www.intra-mart.jp/document/library/common/public/im_product_policy/index.html

IM-Spreadsheet for Accel Platformはグレースシティ株式会社が開発、提供しているJavaScriptライブラリの「SpreadJS」を組み込んだ製品です。

グレースシティ株式会社がSpreadJSに関する保守サービスを変更した場合、IM-Spreadsheet for Accel Platformの保守対応内容を変更する場合があります。

Spread.Viewsのエンドオブサポートについて



注意

2019-12-01時点の情報です。変更があった場合は弊社サポートサイトにて周知致します。

Spread.Viewsはグリッド形式などの様々な表示が可能になるSpreadJSに含まれる機能の一つです。

SpreadJS V13Jのバージョン以降はSpread.ViewsがSpreadJSに収録されないことをグレースシティ株式会社から情報提供を受けております。

IM-Spreadsheet for Accel Platformの今後のアップデートにて、IM-Spreadsheetに組み込むSpreadJSのバージョンをV13J以降にアップデートした場合、Spread.Viewsを利用した機能が動作しなくなります。

- SpreadJS V13J以降にアップデートしたことで動作しなくなるIM-Spreadsheetの機能
 - spreadviewタグ（スクリプト開発向けタグライブラリ）
 - spreadviewタグ（JavaEE開発向けタグライブラリ）
 - 上記のタグを利用して開発したお客様のアプリケーション

IM-SpreadsheetのSpread.Viewsに関する今後の保守対応

IM-SpreadsheetのSpread.Viewsに関する今後の保守対応は以下のとおりです。

SpreadJS V13J以降を組み込んだ IM-Spreadsheet のバージョンをご利用のお客様

- Spread.Viewsが含まれなくなるため、Spread.Viewsに関するサポートの受付および回答ができません。

SpreadJS V12J以前のバージョン(V10J,V12J)を組み込んだ IM-Spreadsheet のバージョンをご利用のお客様

- Spread.Viewsに関するサポートの受付および回答
- SpreadJSでSpread.Viewsに関する修正があったバージョンがグレースシティ株式会社から提供された場合のIM-Spreadsheetのパッチモジュールの提供

弊社のパッチ提供基準に従います。パッチ提供基準を満たさない場合はパッチモジュールを提供できない場合があります。

パッチ提供基準は[製品保守ポリシーとアップデート・パッチの考え方](#)を参照してください。

2022年1月末までの対応予定です。2022年2月以降はパッチモジュールを提供しません。

ライセンス体系

ドメイン単位で取得頂くライセンスです。

intra-mart Accel Platform環境が複数のドメインからアクセスされる場合にはドメイン数分のライセンスが必要です。
プライマリドメイン、サブドメインおよび独自ドメインはそれぞれ1つの単位とみなします。

ライセンスキーについて

IM-Spreadsheet 8.0.4(2019 Summer)以前のバージョンをご利用の場合

IM-Spreadsheetを利用するためには下記の2種類のライセンスキーの登録が必要です。

IM-Spreadsheet for Accel Platformのご購入時にはこの2つのライセンスキーをお客様にご提供します。

- IM-Spreadsheet Option for Accel Platformライセンス
- SpreadJSライセンス

IM-Spreadsheet 8.0.5(2019 Winter)からIM-Spreadsheet 8.0.12(2023 Spring)までのバージョンをご利用の場合

SpreadJSライセンスのライセンスキーの登録が必要です。

IM-Spreadsheet for Accel Platformライセンスのライセンスキーの登録は不要です。

IM-Spreadsheet 8.0.13(2023 Autumn)以降のバージョンをご利用の場合

SpreadJSライセンスとリボンコンテナライセンスのライセンスキーの登録が必要です。

IM-Spreadsheet for Accel Platformライセンスのライセンスキーの登録は不要です。



注意

IM-Spreadsheet 8.0.5(2019 Winter(Xanadu))以降はIM-Spreadsheet for Accel Platformのライセンス種別が「フリーライセンス」に変更され、システム管理者画面で「IM-Spreadsheet for Accel Platform ライセンス」のライセンスキーが登録不要となりました。

IM-Spreadsheet for Accel Platformライセンス

IM-Spreadsheet 8.0.5(2019 Winter)以降のバージョンでは登録不要なライセンスです。

以下の記載はIM-Spreadsheet 8.0.4(2019 Summer)以下に適用される内容ですので注意してください。

intra-mart Accel Platformの「システム管理」画面の「ライセンス管理」から登録するライセンスです。

IM-Spreadsheet for Accel PlatformライセンスキーはIM-Spreadsheet for Accel PlatformのプロダクトID「SPRSD」から始まる次のような形式の文字列です。

SPRSD-XXX-XXXXX-XXXXX-XXXXX-XXXXX

ライセンスキーはIM-Spreadsheet 8.0.4(2019 Summer(Waltz))以前のIM-Spreadsheetのユーザモジュールをダウンロードする際に必要です。



注意

IM-Spreadsheetはドメイン単位で提供しているライセンスですが、複数のアプリケーションサーバや複数のWARで運用する場合にIM-Spreadsheet Option for Accel Platformのライセンスキーは複数必要です。

例えば、アプリケーションサーバ2台、ドメイン1つの環境の場合はIM-Spreadsheet Option for Accel Platformのライセンスキーは2つ、SpreadJSのライセンスキーは1つ必要です。



コラム

IM-Spreadsheet Option for Accel Platformライセンスの登録方法については「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」の「[ライセンスの登録](#)」を参照してください。



注意

ドメインについて

ドメイン申請

IM-Spreadsheet for Accel Platformを購入される際にはドメインの申請が必要です。

ドメインの申請についての詳細は弊社営業までお問い合わせください。

ドメインの例およびライセンス数について

ドメインの例については以下のサイトをご確認ください。

グレープシティ株式会社 ナレッジベース 「配布に必要な配布ライセンス数」

<https://developer-tools.zendesk.com/hc/ja/articles/360003979895>

intra-mart Accel Platform環境が複数のドメインからアクセスされる場合は、ドメイン数分のリボンコンテナライセンスが必要です。

複数のライセンスが必要になる場合は弊社営業までお問い合わせください。

ドメイン変更

ライセンスキーを発行した後にドメインを変更する場合、変更後のドメインで発行した新しいライセンスキーが必要です。

ドメインの変更については弊社営業までお問い合わせください。

新しいライセンスキーを発行した後は、変更前のライセンスキーを使用することはできません。

変更前のライセンスキーは必ず削除してください。



コラム

リボンコンテナライセンスの設定手順については「[SpreadJSライセンスの設定](#)」を参照してください。

IM-Spreadsheet for Accel Platformを利用するためのシステム要件は次の通りです。

intra-mart Accel Platform

- intra-mart Accel Platform 2023 Autumn(Hollyhock) 以降のバージョンの各エディション（スタンダード、アドバンスト、エンタープライズまたは、カスタマーサクセスライセンス向けのベーシック、アドバンス、プロフェッショナル）
- モジュールの構成にIM-Knowledgeを含める必要があります。

サーバ要件

- 利用するintra-mart Accel Platformのバージョンのサーバ要件に準じます。

クライアント要件

- 利用するintra-mart Accel Platformのバージョンのクライアント要件に準じます。（Android端末を除く）



注意

以下のサイトのSpreadJSの必要システムに記載されているブラウザにおいて、intra-mart Accel Platformのクライアント要件に記載されていないブラウザはサポート対象外です。

グレープシティ株式会社 必要システム（JavaScript製品 - SpreadJS）
<https://www.grapacity.co.jp/developer/support/system>（日本語）

ライセンス要件

IM-Spreadsheet for Accel Platformを利用するためには、下記のライセンスが必要です。

種別	ライセンス
プラットフォーム	intra-mart Accel Platform [Standard Edition]、[Advanced Edition] または、カスタマーサクセスライセンス向けの [Basic Edition]、[Advance Edition]、[Professional Edition]
エクステンション	IM-Spreadsheet Option for Accel Platform（2019 Summer(Waltz)以前）



注意

2019 Summer(Waltz)(IM-Spreadsheet 8.0.5)以降のバージョンのIM-Spreadsheet for Accel Platformのライセンス種別は「フリーライセンス」となり、IM-Spreadsheet for Accel Platformのライセンスキーの登録が不要です。



コラム

IM-Spreadsheet for Accel Platformのライセンスについての詳細は「[ライセンスについて](#)」を参照してください。

IM-Spreadsheet for Accel Platformを含めた弊社動作検証済みの環境は次の通りです。

サーバ環境

- 利用するintra-mart Accel Platformのバージョンの検証済みサーバ環境に準じます。

クライアント環境

- 利用するintra-mart Accel Platformのバージョンの検証済みクライアント環境に準じます。（Android端末を除く）

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
CodeMirror	5.48.0	MIT	https://github.com/codemirror/CodeMirror
FileSaver.js	1.3.8	MIT	https://github.com/eligrey/FileSaver.js/
axios	0.18.1	MIT	https://github.com/axios/axios
bluebird	3.5.5	MIT	https://github.com/petkaantonov/bluebird/
jshint	2.10.2	MIT	https://github.com/jshint/jshint
lodash	4.17.11	MIT	https://lodash.com/
vue	2.5.17	MIT	https://github.com/vuejs/vue
vue-color	2.7.0	MIT	https://github.com/xiaokaikai/vue-color
vue-router	2.8.1	MIT	https://github.com/vuejs/vue-router
vuex	2.5.0	MIT	https://github.com/vuejs/vuex
vuex-router-sync	5.0.0	MIT	https://github.com/vuejs/vuex-router-sync

共通

Excelとの完全な互換は行っていません。

- 本機能はExcelライクなスプレッドシートウィジェットです。
Excelで使用できる機能のうち、IM-Spreadsheetでは利用できない機能があります。

IM-Spreadsheetにおけるスプレッドシート部分の動作に関してはSpreadJSライブラリの制約および仕様に準拠します。

- IM-Spreadsheetにおけるスプレッドシート部分の動作に関してはSpreadJSライブラリの制約および仕様に準拠します。
SpreadJSの制約および既知の不具合については [GrapeCity ナレッジベース](#) を参照してください。
また、SpreadJSの標準機能については [SpreadJS Spread.Sheets](#) の [製品ヘルプ](#) を参照してください。

作成可能なワークブックの最大サイズは利用しているデータベースに準じます。

- ワークブックの情報は各データベースごとに以下の形式で保持しています。
保存可能なワークブックの最大サイズはこれらのデータベースごとの型の仕様に準じます。

データベース	型
Oracle Database	BLOB
PostgreSQL	BYTEA
Microsoft SQL Server	VARBINARY(max)

本製品内で利用されている画像をintra-mart Accel Platform外で利用できません。

- 本製品内で利用されている画像をintra-mart Accel Platform外で利用できません。

IM-Spreadsheet 8.0.3以降のバージョンにアップデートした場合、スプレッドシートの表示に失敗する場合があります。

- 2018 Winter(Urara)(IM-Spreadsheet 8.0.2)以前で作成したIM-SpreadsheetのJSONデータを 2019 Spring(Violette)(IM-Spreadsheet 8.0.3)、2019 Summer(Waltz)(IM-Spreadsheet 8.0.4)で利用した場合、スプレッドシートの表示に失敗する場合があります。

例：2018 Winter(Urara)以前で作成したJSONデータを 2019 Spring(Violette)以降のワークブックエディタで表示した場合

- 「ワークブック情報の取得に失敗しました。」というメッセージが画面に出力されます。
- 「TypeError: a.yj is not a function」というエラーがブラウザの開発者ツールのコンソールに出力されます。

例：2018 Winter(Urara)以前でエクスポートしたJSONファイルを 2019 Spring(Violette)以降のワークブックエディタでインポートした場合

- 「インポートに失敗しました。 a.yj is not a function」というエラーメッセージが画面に出力されます。

本制限事項は**2019 Spring(IM-Spreadsheet 8.0.3)**に適用される制限事項です。

SpreadJSのバージョンを更新しているIM-Spreadsheetのバージョンへのアップデートを行うことで回避可能です。

- 2019 Spring(Violette)(IM-Spreadsheet 8.0.3)をご利用の場合
2019 Summer(Waltz)(IM-Spreadsheet 8.0.4)へのアップデート、および、2019 Summer(Waltz)の最新パッチ(IM-Spreadsheet 8.0.4-PATCH_001)の適用
- 2019 Summer(Waltz)(IM-Spreadsheet 8.0.4)をご利用の場合
2019 Summer(Waltz)の最新パッチ(IM-Spreadsheet 8.0.4-PATCH_001)の適用、または 2019 Winter(Xanadu)(IM-Spreadsheet 8.0.5)以降のバージョンへのアップデート

— IM-Spreadsheet for Accel Platform 2024 Autumn リリースノート 初版 2024-10-01
Spread.SheetsのPDF出力プラグインを利用する場合、対応するフォントを登録する処理を実装する必要があります。

- Spread.SheetsのPDF出力プラグインを利用する場合、PDFFontsManagerのAPIを利用して日本語フォントがあるファイルを登録する必要があります。
具体的な回避方法については以下のページを参照してください。

グレープシティ社 - GrapeCity.devlog [新機能「PDFエクスポート」／出力時の文字化けを防ぐには？](#)（日本語）

IM-Spreadsheet 8.0.13 以降のバージョンで、セルに設定された数式を元に再計算が実行されない場合があります。

- IM-Spreadsheet 8.0.13 以降のバージョンで、セルに設定された数式を元に再計算が実行されない場合があります。
以下のいずれかの方法で回避できます。
 - Excel に出力する。
 - [resumeCalcService](#) を利用して再計算を行う。

ワークブックエディタ

コンテキストメニューのコピーを使用した場合、貼り付け操作はコンテキストメニューから使用してください。

- クリップボードに文字が保持されていないため、ショートカットキーでの貼り付け操作を使用できません。
コンテキストメニューの貼り付け機能を使用してください。

インポートできるExcelファイルの拡張子には制限があります。

- IM-Spreadsheet にて取り込むことができるExcelファイルは、拡張子が「.xlsx」のファイルに限定されています。
「.xlsm」や「.xls」などの拡張子がついているファイルは取り込むことができません。
- SpreadJS Spread.Sheets の仕様により、インポート・エクスポート時に一部の情報が欠落する場合があります。
詳しくは [SpreadJS Spread.Sheets](#) の [クライアント側でのExcelファイルのインポートおよびエクスポート](#) を参照ください。
マクロの取り込みは行えません。

1つのワークブックに対して複数ユーザで同時編集を行った場合、最初に保存したユーザの編集内容が優先されます。

- 本製品は先勝ちの楽観ロックによる排他制御を行っています。そのため、複数のユーザが同じワークブックを同時に開いて編集している場合、最初に保存操作を行ったユーザの内容のみが保存され、2番目以降のユーザの編集内容は保存できません。
保存に失敗し画面上に保存が出来ない旨のメッセージが表示された場合は、一度ワークブックをエクスポートするなどして編集内容を退避させ、再度ワークブックを開きなおして保存を行ってください。

セルの書式フォーマットで、intra-mart Accel Platform 上で定義したロケール別の日付時刻等のフォーマットを利用することはできません。

- セルの書式フォーマットで、intra-mart Accel Platform 上で定義したロケール別の日付時刻等のフォーマットを利用することはできません。
セルに設定できる書式については [SpreadJS Spread.Sheets](#) の [セルの書式設定](#) を参照ください。

ワークブックエディタの処理速度はクライアントスペックに大きく依存します。

- 本製品はブラウザ上でスプレッドシートを扱う製品です。そのため大量のデータを扱ったり大きいサイズの画像を複数挿入するなどの場合、利用しているブラウザの種類やクライアントPCのスペックによって動作が遅くなる場合があります。

特に、多くの設定がある複数のセル範囲を選択して操作を行う場合にパフォーマンスが低下する場合があります。

ワークブックエディタはSpreadJSで利用可能な一部の機能に非対応です。

- ワークブックエディタはSpreadJSで利用可能な機能に対応していない機能があります。

2019 Spring(IM-Spreadsheet 8.0.3)以降で対応していない機能の例

- 「シェイプ」の新規作成・編集
- 「リッチテキスト」表示
- 「バーコード」表示（QRコード、JANコードなど）
- PDFエクスポート

スマートフォン端末でワークブックエディタを利用する場合に制限があります。

2019 Spring(IM-Spreadsheet 8.0.3)以前のバージョン

- スマートフォン端末ではワークブックエディタを利用できません。

2019 Summer(IM-Spreadsheet 8.0.4)以降のバージョン

- 以下の制限事項があります。
 - Android端末はサポートしていません。
 - PCのクライアントブラウザと操作方法が異なります。
 - スマートフォン端末で表示した場合にタッチモードが有効になり、セルの選択などの操作UIが変更されます。
 - リボン項目が画面外に表示され、リボン項目を全て操作することが出来ない場合があります。
 - インポート/エクスポート機能に対応していません。

保証内容及び対象

この保証規程（以下、「本書」という。）並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）

及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、又は当社ホームページ（http://www.intra-mart.jp/document/library/?product=im_spreadsheet）に掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。

また、当該保証は、当社の一方向的裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価としてイントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザ登録を完了されたお客様のみに当社が行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに保存されたソフトウェア、データ等の保証（但し、これらに限られない。）は一切行いません。

保証の適用除外

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

免責

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

その他の契約との関係

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合には、本書の記載が優先するものとします。

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの登録商標です。

Oracle と Javaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

SpreadJS は GrapeCity incの登録商標です。

SpreadJS

Copyright (C) 2017 GrapeCity inc.

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上